

ふれあい・いきいきサロン西部ブロック研修会



《ふれあい・いきいきサロン西部ブロック研修会、開幕！》

令和6年12月13日(金)、群馬県ふれあい・いきいきサロン推進連絡会、群馬県社会福祉協議会主催の「ふれあい・いきいきサロン西部ブロック研修会」が、藤岡市みかぼみらい館大ホールにて行われました。藤岡市からは215名の方の参加申し込みがあり、当日は、西部ブロック管内445名の方が、みかぼみらい館に集まりました。

藤岡市での開催にあたり、実践事例発表では、小野地区「森新田ほっこりサロン」様と、「藤岡市朗読ボランティア かたりべの会」様にご協力いただきました。コロナ禍で控えていたサロン活動も、昨年から少しずつ活動が復活してきました。サロンに興味のある方が一堂に会することで、たくさん情報交換ができたことと思います。研修会で学んだことを、ぜひ持ち帰って、たくさん周りに伝えてください！

高齢者の居場所づくりは、地域の繋がりをつくるきっかけであり、お互いに支え合いたすけあう関係の原点とも言えます。今後も、仲間と気軽に話せる場所が藤岡にたくさん増えていってほしいです！



森新田ほっこりサロン

藤岡市朗読ボランティア かたりべの会



始まりは、ちょっとしたきっかけから。「これからもスタッフや来てくれる人と共に続けていきたい」と話す、秋谷代表。

「みかぼみらい館の大ホールで発表するのが夢だった」と話す、折茂代表。会場が、かたりべの会の朗読に惹き込まれていきます。

森新田ほっこりサロンは、昨年小野地区で発足したサロンで、小野地区協議体と連携してきた経緯があります。代表 秋谷雅子氏は、「地域でみんなと歌える場があるといいな」という思いから、立ち上げたそうです。近くに同年代の協力者がいてくれたことも、立ち上げの力になったといいます。当日も前方の席に応援団が控えていました！今回発表していただいた、立ち上げから現在に至るまでの活動のお話が、今後サロンを開きたいと思っている方の背中を押す力になれば嬉しいです。

藤岡市朗読ボランティア かたりべの会は、視覚障がいのある方々への情報提供として、主に市広報や議会だより等の音訳活動を中心に活動しています。また、2015年から朗読劇を活動に加え、高齢者の集いやサロン等でも朗読劇の発表を行っています。今回は、念願のみかぼみらい館での発表という事で、「かぜのでんわ」を情感たっぷり披露してくださいました。作品の心を届けるために、丁寧に演じるかたりべの会の皆さん。「かぜのでんわ」の想いも、聴衆に届いたに違いありません。



《みんなで楽しむ室内レクリエーション》
Mack Activity Office代表 飯田 誠 氏

風船とビニールテープを使って《風船ボール》を作成。
レクリエーションの極意は、「楽しむこと」！！

レクリエーション研修では、みんなで楽しむ「アイスブレイキング」の紹介や、運動系レク「うちわ合戦」「風船ボール」の作成を行いました。「早速、取り入れてみよう」と皆さん興味津々。簡単だけど楽しめる工夫をたくさん教えていただきました！